

消防だより

回覧

令和4年3月発行
NO.226



〒270-1387
千葉県印西市牧の原二丁目3番地
TEL0476(46)4321(代表)
テレガイド0476(45)5119
編集：印西地区消防組合消防本部
総務課庶務係

<http://fire-inzaichiku.eco.coocon.jp/>



食べ物が喉に詰まって心肺停止状態になった人を想定して、
訓練用人形を使用して訓練に臨む救急隊
救急技術小隊活動訓練(令和3年11月18日(木)、19日(金)実施)

住民の安全と安心をめざして

主な内容

- ◆ 地域住民の安全・安心と救命を目指して
- ◆ 安全・確実・迅速に消火するために
- ◆ 火災調査室からのお知らせNo.8「原因は何だ！火災原因調査」
- ◆ 幼少期防火教育動画「服に火がついちゃった!?どうしよう」
- ◆ 令和3年度防火ポスターコンクール「最優秀作品」決定！
- ◆ Net119 緊急通報システム

地域住民の安全・安心と救命を目指して



救急技術小隊活動訓練

この訓練は、傷病者に必要な処置を迅速かつ的確に実行するための手順に基づいて、7消防署14隊の救急小隊（隊長、隊員、機関員）の認識の確認および技術の向上ならびに活動レベルの均一化を目的としています。指導救急救命士7人が評価しました。

この訓練を通して、隊長と救急救命士の隊員による役割の再確認ができ、チームワークを高め、組合全体のレベルアップを図ることができました。

これからも継続して訓練を実施して、地域住民の安全・安心と救命を目指します。

屋内で実施したこの訓練はコロナ禍対応として最少人数で実施し、各消防署へはウェブ配信しました。訓練の様子は録画資料にして救急隊員の技術向上に役立てます。



ウェブ配信の画面

安全・確実・迅速に消火するために

警防技術確認訓練

この訓練は、若手職員の活動能力向上を目的としています。拝命後10年未満の隊員55人が参加し、消防活動の基本となる防火服や空気呼吸器の着装、ロープ結索、ホース延長の安全・確実・迅速性を確認しました。



ホース延長



ロープ結索

令和3年10月19日(火)、20日(水)実施



令和4年2月実施



警防技術小隊活動訓練

消火小隊1隊（消防車両1台・隊員4人）で隊員間の連携、活動能力向上を目的としています。拝命後5年以上の隊員により編成し、建物火災1棟延焼中の想定のもと、消防車両の運転・誘導技術、放水、屋内進入、要救助者救出の安全・確実・迅速性を確認します。

コロナウイルスに負けない

印西地区消防組合では、発熱・頭痛・せきなどの新型コロナウイルス感染を疑う出動の時は、救急車内をビニールシートなどで養生し、隊員にとっては高性能のマスクや感染防止衣を着用するなどして飛沫や接触による感染防止を図っています。また、傷病者を病院へ搬送するときは、簡易型アイソレーターを使用し搬送します。

新型コロナウイルスの変異型の出現など、まだまだ、気の抜けない状況が続いています。

ウイルス感染は、いつ、どこで感染するか分かりません。感染予防対策の徹底をお願いします。



簡易型アイソレーター
(飛沫拡散防止対策カバー)
を救急車に装備



火災調査室からのお知らせ

ゲンさんのひと言

No.8

原因は何だ!火災原因調査

こんにちは、火災調査指導員のゲンです。日ごろから私たち消防署の活動にご協力いただきありがとうございます。

私たちの管轄している「印西市」「白井市」では、昨年49件の火災が発生しました。近年の火災件数は、全国的に減少している傾向にありますが、私たちの生活も多様化し、より便利になればなるほど、特殊な火災が増えてきます。実際に製品に起因する火災は増加傾向にあり、火災原因調査も複雑、多様化してきています。



建物火災の現場から

今回は、私たち火災調査員が普段どのような活動をしているかを少しお話ししたいと思います。

火災調査の一番の目的は、火災原因を究明し、同じ火災が発生しないようにすることです。そのために火災現場での調査、火災原因と疑われる物品の鑑識、さらに自らの調査技術を向上させるための研修会などを行っています。

火災は、「さまざまな要因が重なり偶然起こる火災」と「起こるべくして起こる火災」とがあり、特に製品が関係する「起こるべくして起こる火災」が発生した場合は、一刻も早く製品の改善または、回収を行わなければ、同じ原因の火災が発生してしまう可能性が大変危険です。

さまざまな火災原因の中から、そこに潜んでいる「起こるべくして起こる火災」の原因を



調査中の火災調査員

あぶり出し、再発防止につなげることができるのは、私たち火災調査員です。地味で時間を要する作業ですが、結果として潜在的火災危険をリコールという形で取り除くことができました。これからも火災原因を究明するという強い気持ちで火災に立ち向かっていきます。

※この活動の中で車両3万台を超えるリコールの事例に関わることとなりました。

経済産業省リコール情報

https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html



幼少期防火教育動画

服に火がついちゃった!?! どうしよう



さあ、みんなに問題だよ！服に火がついてしまった時、もし近くに水がなかったらどうしたらいいかな

ストップ ドロップ アンド ロール

Stop Drop & Rollとは、洋服に火がついた際の対処方法です。

「^{ストップ}Stop」でその場に立ち止まり、「^{ドロップ}Drop」で倒れこみます。そして、「^{ロール}Roll」で倒れたまま衣服の燃えてしまったところを地面に押し付けるように転がり窒息消火させます。

印西地区消防組合では、いざという時に備えて、園児・幼児から小学生までを対象に、消防訓練の時や授業の時間を使って、消防職員が指導しています。

閲覧方法

印西地区消防組合ホームページをクリック!右上の「印西地区消防組合広報動画集」➡「5.幼少期防火教育動画」をクリックしてください。この動画は令和3年7月16日、白井消防署の職員が作成しました。

令和3年度 防火ポスターコンクール「最優秀作品」決定!

たくさんの応募ありがとうございました

防火ポスターコンクールは、子供たちの防火意識の育成と火災予防について理解してもらうため、秋の火災予防運動に合わせて、管内の小学校から防火ポスターを募集しました。

その結果、過去最高の応募数となる400作品の応募がありました。

審査会は印西地区消防組合消防本部で行われ、その審査の結果、最優秀賞1作品・優秀賞11作品・佳作19作品が入選作品として選ばれました。

防火ポスター入選作品は、消防組合のホームページに掲載していますので、ぜひ見てください。

ストップ ドロップ アンド ロール
Stop Drop & Roll

①



②



③



④



最優秀防火ポスター

印西地区消防組合管理者賞

印西市立内野小学校3年生

まつなみ しゃな
松波 沙南さん



印西地区消防組合
ホームページ



聴覚・音声・言語機能などに障害がある人を対象 スマートフォンを利用した新しい緊急通報システム

ネット Net119 緊急通報システム

「Net119緊急通報システム」とは、聴覚・音声・言語機能などの障害により、音声による119番通報が困難な人が、スマートフォンなどの携帯端末を利用し、消防へ音声によらない通報を行えるシステムです。なるべく文字入力をすることなく、画面をタップしていく簡単な操作で「火事」や「救急」といった情報や通報場所を伝えることができます。

通報イメージ



Net119 緊急通報システムでできること

よく行く場所の登録

事前に「自宅」や「よく行く場所」を登録することで、素早く通報場所を知らせることができます。

外出先からの通報

GPS機能によって外出先からの通報でも、素早く通報場所を特定することができます。

便利なチャット機能

消防とのチャットでは、定型文により、なるべく文字入力によらないやりとりができます。

国内どこでも利用可能

日本国内のどこでも利用できます。
(一部制限事項あり)

注意事項

- 利用するには、事前に利用登録が必要です。
- 登録者は、印西地区消防組合消防本部の管轄区域に在住、または通勤・通学している聴覚または音声・言語機能などの障害により、電話による音声での119番通報が困難な人が対象です。
- 登録料は無料ですが、インターネットの接続に必要な料金は利用者負担となります。
- 通報を行うには、使用しているスマートフォンなどのGPS機能をオンに設定する必要があります。

※印西地区消防組合消防本部の管轄区域とは、印西市、白井市です。

問い合わせ

印西地区消防組合消防本部 指揮指令課 Tel:0476-46-9981 Fax:0476-46-9986

メール:shirei-inzaichiku@nifty.com 〒270-1387 千葉県印西市牧の原二丁目3番地

受付時間:午前8時30分~午後5時15分 閉庁日:土曜日・日曜日・祝休日・年末年始12月29日~1月3日